

七高SSH通信

H29・8・25
石川県立七尾高等学校
SSH推進室
平成29年度 第7号

全国高等学校総合文化祭

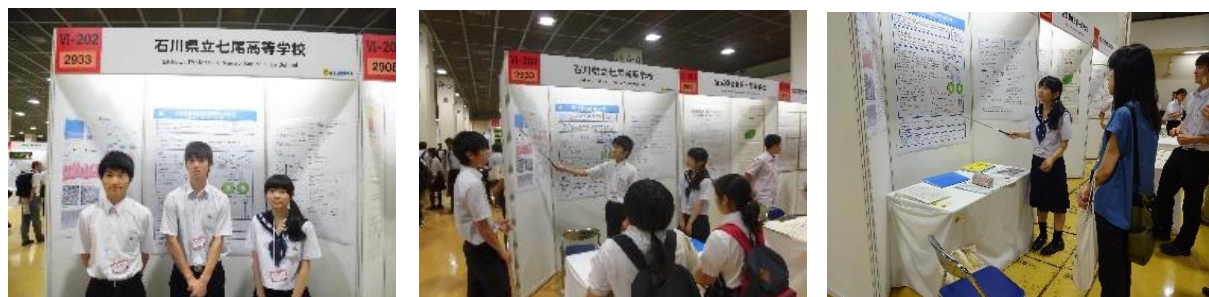
8月2日(水)～4日(金)にかけて、第41回全国高等学校総合文化祭が宮城県で行われました。石川県代表として本校からは、地学部門に『種類の異なる土壌間での緩衝能の違い』のグループ(36H 堅田くん・道下くん・渡辺さん)、ポスター部門に『牛乳たんぱく質の凝集について』のグループ(36H 古木くん・松井くん・表くん・森口くん)が参加し、2・3日には、会場の石巻専修大学において自分たちの研究について発表を行いました。

また、3日の午後からは、東北大学工学部に移動し、様々な学科の研究室を方訪問し、研究内容の講義を受けたり見学を行いました。そして、最終日の4日は、東北大学災害化学国際研究所所長の今村文彦教授の東日本大震災講演に関する講演を聞きました。



SSH 生徒研究発表会

文部科学省と国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)の主催で、8月9日(水)・10日(木)に、神戸国際展示場にて、平成29年度SSH生徒研究発表会が行われました。この発表会は全国のSSH指定校や海外招へい校(インド・アメリカ・マレーシア)など230校以上の学校が集まり、2日間にわたり自分たちの研究についてポスター発表を行うものです。本校代表として『小腸の表面積の推定モデルの作成』のグループ(36H 奥原くん・酒井さん・春成くん)が参加しました。生徒たちは、再生医学についての講演や全国の生徒の研究に触れ、刺激を受けていました。



金沢大学理学の広場

8月4日(金)、金沢大学と石川県教育委員会の共催で「理学の広場」が行われました。この行事では、県内の高校生たちが、高校の授業ではあまり触れられないテーマについて、普段なかなか訪れることのない大学の研究施設を使って、数学・物理・化学・生物・地学の5種類のセミナーに分かれて実験等を体験します。本校からは16名の生徒が参加し、『DNA診断の化学』や、『コンピュータで原子・分子の動きを覗いてみよう!』など最先端のサイエンスを体験しました。



関西サイエンスツアー

8月9日(水)・10日(木)に、1・2年生の普通科・理数科の希望者42名で関西サイエンスツアーを行いました。今回はSSH生徒研究発表会の見学および、理化学研究所計算科学研究機構(AICS)で研修等を行いました。研究発表会では全国の高校生の研究発表を見学することにより研究の内容・方法論および表現の技術を学びました。また、理化学研究所計算科学研究機構(AICS)では、計算科学についての説明を受け、スーパーコンピュータ「京」を見学し、科学への興味・関心を高めました。

SSH 生徒研究発表会

理化学研究所計算科学研究機構(AICS)



KAGRA 研修講座



8月21日(月)、東京大学宇宙線研究所 KAGRA を訪問しました。「KAGRA」は、日本が建設中の大型低温重力波望遠鏡で、岐阜県飛騨市の神岡鉱山内にスーパーカミオカンデやカムランド、XMASSと同じ地下に建設され、重力波の検出を目的とする観測装置です。「KAGRA」についての講義を東京大学の三代木先生から受け、実際に「KAGRA」を見学しました。生徒は三代木先生に質問をするなど、積極的な姿勢で研修に臨んでいました。